

募集要項

1. 募集論文の種類と長さについて

種類	本文・文献	写真・図・表	組上がり
総説	400 字×22 枚以内	8 個以内	6 頁まで
症例報告	400 字×16 枚以内	8 個以内	4 頁まで
短報	400 字×4 枚以内		1 頁まで
質問・意見	400 字×2 枚		

①写真・図・表が超過した場合は適宜原稿枚数を減じて調整して下さい。手札 (13×9 cm) が原稿用紙 1 枚に相当します。

②英文抄録は不要です。

2. 論文の審査について

採否は編集委員会で決定いたします。審査の結果、原稿の書き直しなどをお願いすることがあります。また、編集委員会の責任において多少字句の訂正をすることがありますのであらかじめご了承下さい。不採用の論文は速やかに返却致します。

3. 規定外論文の扱いについて

①規定枚数を超過した場合：原則として採用しません。ただし、編集委員会で超過を認めた場合に限り、規定を超える部分の印刷実費を著者負担のうえ掲載することがあります。

②原著論文、臨床研究は受け付けておりません。これらの種類の論文が投稿された場合は返却致します。

4. 他誌掲載論文、または 他誌投稿中論文 にご遠慮下さい。

5. 掲載済原稿について

①原稿：原則として返却しません。

②スライド：必ず返却します。

③写真・図：要返却のものはその旨を明記してください。

6. 著作権について

本誌に掲載される論文 (写真・図・表含む) に関する国内外の一切の著作権 (翻訳権、翻案権等二次的著作物の創作権) および「二次的著作物の利用に関する権利」ならびに電子的使用を含む) は、弊社に帰属するものとします。

執筆要項

1. 原稿の体裁について

①ワープロの場合、原稿は 32 字×25 行=800 字をもって 1 枚とし、double space にて print のうえ、A4 判大にして下さい。

②執筆者名は 6 名までをお願いします。執筆者全員につき、所属施設名、肩書およびその各々の英文訳を付記して下さい。

③キーワードについて：必ず和文のキーワードを原則として 3 ワード付けて下さい。また、各々の英文訳も付記して下さい。

④著者校正は原則として 1 回行います。

⑤原稿は必ず鮮明な copy 2 通 (原稿合計 3 通) を、また、写真は必ず original 3 枚 (写真以外は copy で可、図版は A4 版大の台紙に貼付のこと) を添えてお送り下さい。

2. 記述・用語について

①専門用語以外は常用漢字、現代仮名遣い (平仮名) を用い、楷書体で平易明瞭に、句読点は正確にお書き下さい。なお、本文は原則として日本語に限り、

②外国語名 (人名、薬品名など) は原語でお願いします。ただし、日本語化しているものはカタカナとします。

③数字は算用数字を用い、度量衡単位は CGS 単位で m, cm², mL, l, dl, g などとして下さい。

3. 図、表および写真について

①図・表および写真には和文の簡単な説明を付して下さい。②図・表を他から引用する場合は、出典を明らかにして下さい。

③写真は手札型以上の大きさと鮮明であること、原寸大の製版を必要とするものはその旨を明記し、大きさ 206×145 mm を限度とします。電顕写真にはバーを入れて下さい。

④X線写真はなるべくフィルムからネガを起こしたもの (骨を白く) をお送り下さい。なお、スライドからの複写はなるべく避けて下さい。トリミングの指定もしていただければ幸いです。

⑤原色版はご希望により掲載致します。その際はカラープリンターもしくはスライドをお送り下さい。ただし、製版、印刷の実費を申し受けます。

⑥写真には必要箇所が分かりやすいように矢印を付けるかシエーマを添えてください。その際、写真の上に薄紙をかけてその上にお書き込み下さい。編集室にて統一した体裁で記入して製版します。シエーマおよびグラフなどの図は下書き程度にお書きいただけましたら編集室にて清書致します。

4. 文献について

①文献は引用文献、参考文献を問いません。

②引用、参考いずれの場合でも、著者の姓の ABC 順となります。同じ著者の場合は次席の著者の ABC 順となります。また、著者は 3 名までとし、それ以上の場合は、他 (et al) で表記下さい。

③雑誌名は文献略称 (INDEX MEDICUS の LIST OF JOURNALS INDEXED に準拠) で表記下さい。

④雑誌および書籍の場合での表記法は以下のとおりです。

<雑誌の場合>

執筆者名：題名。誌名 巻：頁 (始めの頁・終わりの頁)、発行年

1) Grogan JP, Daniels DL, Williams AL, et al: The normal conus medullaris: CT criteria for recognition. *Radiology* 151: 661-664, 1984

2) 正木国弘, 井形高明, 松村光博, 他: 脊髄障害患者の β エンドルフィン様免疫活性物質の分泌動態について。中部整災誌 28: 2144-2146, 1985

<書籍の場合>

著者名：書籍名。発行所、発行場所 (外国の場合のみ)、発行年、引用頁

執筆者名：論文名。編集者名：書籍名、章 (または巻)、発行所、発行年、頁

1) Cailliet R: *Low back pain syndrome*, 3rd ed. Davis, Philadelphia, 1981, pp 144-150

2) Rothman RW, Simone FA, Bernini PM: Lumbar disc disease. in Rothman RW, Simone FA (eds): *The Spine, Chap. 9*. WB Saunders, Philadelphia, 1982, pp 508-531

⑤ご投稿いただいた論文を文献引用される場合は下記の本誌略称にて表記して下さい。

国内用=「脊椎脊髄」 国外用=「Spine & Spinal Cord」

5. 掲載誌と別刷

①執筆者には掲載誌 1 部と別刷 30 部を贈呈致します。

②贈呈分以上の別刷をご入用の場合は 50 部単位で実費作製いたします。著者校正の際、注文票に必要部数をご記入下さい。

原稿送り先

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷綱ビル
三輪書店『脊椎脊髄ジャーナル』編集室
☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756